

「こども としょかん」のあり方の検討について

1. こどもとしょかん検討の背景

子どもの頃の読書は「生きる力」の基礎となるものであるが、家庭や周囲の環境の状況により、本を読まない・読めない子どもがいる。すべての子どもが読書に親しむためには、子どもたちに身近な市町の図書館や、学校や幼稚園・保育所、読書ボランティアなど、子どもの読書活動に関わる人、県内が一体となった取組を強化する必要がある。

2. 「こども としょかん」検討の進め方

今年度、県教育委員会では、すべての子どもたちが、置かれた環境に関わらず読書を通じて学ぶ喜びを感じることができるようにするため、滋賀県公共図書館協議会*等において、子どもたちのための図書館について議論を行い、「こども としょかん」が目指す姿およびコンセプト案を、別紙のとおり作成したところ。

令和5年度は作成した案をもとに、市町含む多くの皆様のご意見を聞きながら、滋賀の特長である県と市町の図書館とのネットワークを活かした「こども としょかん」のあり方について検討し、目指す姿およびコンセプトを決定したいと考えている。

*滋賀県公共図書館協議会:県内の公共図書館で構成。事務局は県立図書館。

令和4年度

滋賀ならではの「こども としょかん」が目指す姿およびコンセプト(案)の作成【別紙】

令和5年度

「こども としょかん」のコンセプト等の検討

<具体的な取組>

- ・市町、関係機関、団体、有識者からの意見聴取
- ・先進図書館の視察等による情報収集
- ・子どもを取り巻く読書環境の実態調査
- ・子どもに読書の楽しみを届ける取組の試行（県内の公共図書館と連携） 等



滋賀ならではの「こども としょかん」の目指す姿およびコンセプト決定

「こども としょかん」が目指す姿およびコンセプトについて(案)

※今年度、県公共図書館協議会等での議論をもとに、「こども としょかん」が目指す姿およびコンセプト(案)を下記のとおり作成したところ。

令和5年度は本案をもとに、市町含む多くの皆さんのご意見を聞きながら、滋賀ならではの「こども としょかん」が目指す姿およびコンセプトを決定する。

目指す姿

すべての子どもが身近な学校や地域の人々の関わりにより本に親しみ、
「本を読んで、とても楽しかった!」、「本で知りたいことが分かった」、
「調べる楽しさを知った」、「困難な時に、寄り添ってくれる本に出会えた」
といった体験(読書の成功体験)を得られる滋賀

滋賀ならではの「こども としょかん」

コンセプト1

どこでも「こども としょかん」

すべての子どもが身近な環境(学校図書館等)で本に親しめるようにします。

コンセプト2

「支える人」を支える「こども としょかん」

学校・園・ボランティアなど、子どもの読書活動を支援する人を支えます。

コンセプト3

子育て世代に優しい「こども としょかん」

子育て世代にとって魅力ある図書館づくりを目指します。

コンセプト4



みんなでつくる滋賀県まるごと「こども としょかん」



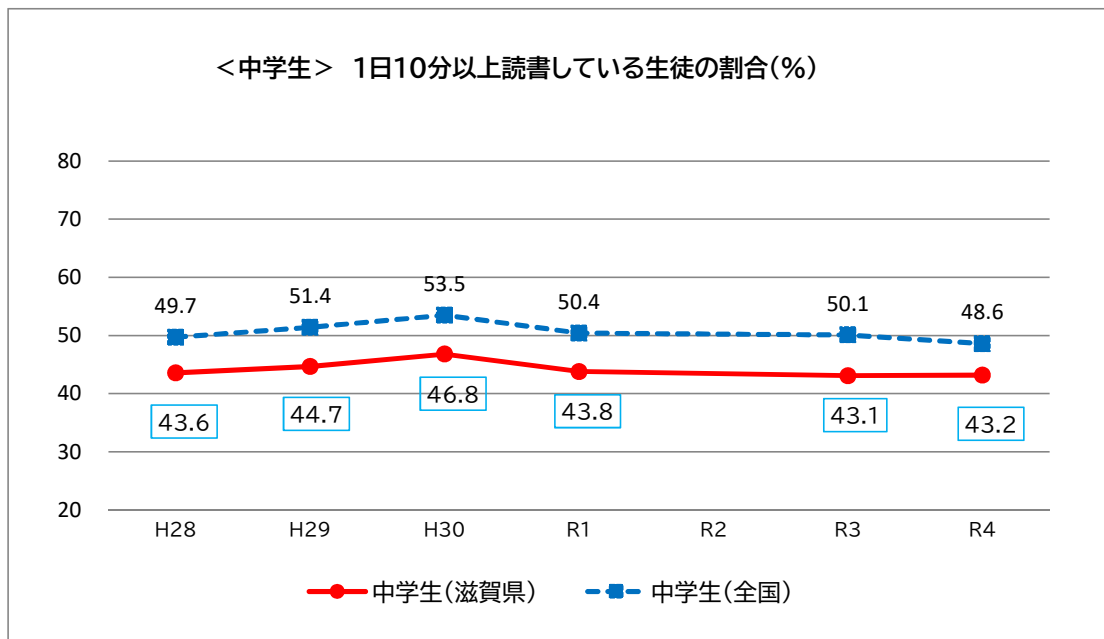
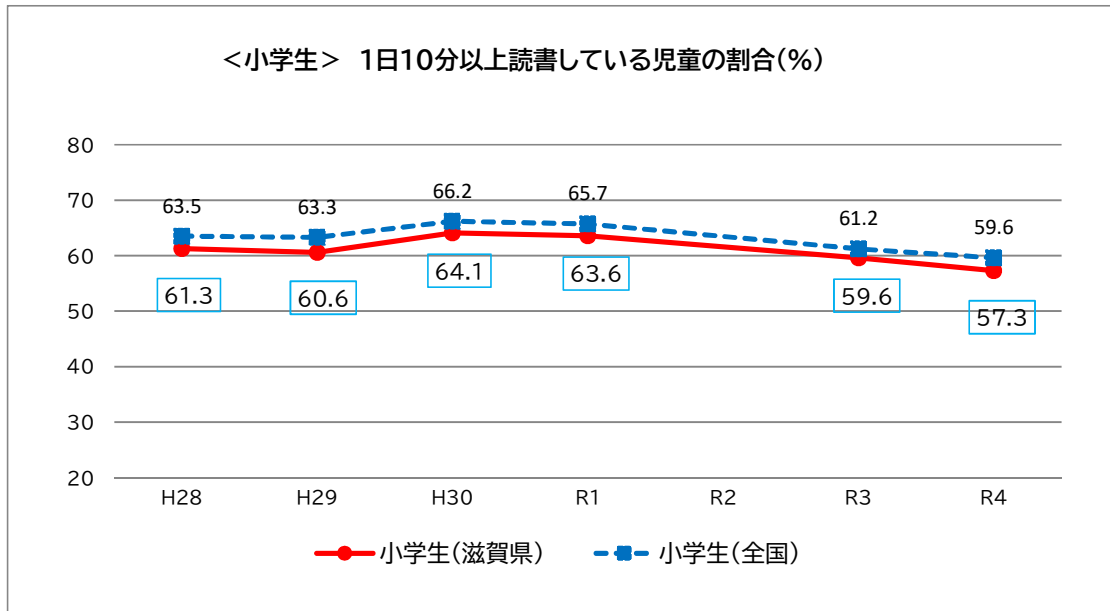
県・市町、官民が一体となって子どもの読書環境の充実を目指します。
県立図書館は全県ネットワークにおけるセンター機能(資料や情報の収集・発信、相談、研究等)を担います。

◆子どもの読書活動に関する指標推移

■学校の授業時間以外に、普段(月～金)1日10分以上読書している児童生徒の割合

「全国学力・学習状況調査」(文科省)より

		H28						
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
滋賀県	小学生(滋賀県)	61.3	60.6	64.1	63.6	調査中止	59.6	57.3
	中学生(滋賀県)	43.6	44.7	46.8	43.8		43.1	43.2
全国	小学生(全国)	63.5	63.3	66.2	65.7		61.2	59.6
	中学生(全国)	49.7	51.4	53.5	50.4		50.1	48.6



令和3年7月29日発表
令和4年1月24日修正
文部科学省総合教育政策局地域学習推進課

令和2年度「学校図書館の現状に関する調査」結果について（概要）

文部科学省では、学校図書館に関する行政上の参考とするため、都道府県教育委員会等を通じて、学校図書館の現状に関して調査を行っており、本調査の結果は、これを取りまとめたものです。結果の概要は次の通りです。

学校図書館図書標準の達成状況

	学校数(A)	25%未満の学校数(B)		25～50%未満の学校数(C)		50～75%未満の学校数(D)		75～100%未満の学校数(E)		図書標準達成(100%)学校数(F)		
		割合(B/A)	割合(C/A)	割合(D/A)	割合(E/A)	割合(F/A)						
小学校	18,849	23	0.1%	109	0.6%	1,101	5.8%	4,200	22.3%	13,416	71.2%	
中学校	9,120	27	0.3%	163	1.8%	942	10.3%	2,416	26.5%	5,572	61.1%	
特別支援学校	小学部	860	264	30.7%	250	29.1%	122	14.2%	91	10.6%	133	15.5%
	中学部	854	526	61.6%	204	23.9%	65	7.6%	28	3.3%	31	3.6%

学校図書館図書標準：公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書冊数の標準を、学級数に応じて定めたもの。
(例) 18学級の小学校：10,360冊、15学級の中学校：12,160冊

【滋賀県】

市町村名 (都道府県立学校の場合は学校名)	公立小学校 各学校における学校図書館図書標準の達成状況					各自治体において、学校図書館図書標準を達成している学校数が、当該自治体の全学校数に占める割合
	25%未満	25～50%未満	50～75%未満	75～100%未満	達成(100%以上)	
合計	0	1	27	82	108	49.5%
1 大津市	0	1	10	18	8	21.6%
2 彦根市	0	0	0	4	13	76.5%
3 長浜市	0	0	0	5	18	78.3%
4 近江八幡市	0	0	1	5	6	50.0%
5 草津市	0	0	0	9	5	35.7%
6 守山市	0	0	0	4	5	55.6%
7 栗東市	0	0	8	1	0	0.0%
8 甲賀市	0	0	2	9	10	47.6%
9 野洲市	0	0	2	1	3	50.0%
10 湖南市	0	0	0	8	1	11.1%
11 高島市	0	0	0	6	7	53.8%
12 東近江市	0	0	0	5	17	77.3%
13 米原市	0	0	2	1	6	66.7%
14 日野町	0	0	1	1	3	60.0%
15 竜王町	0	0	0	2	0	0.0%
16 愛荘町	0	0	1	3	0	0.0%
17 豊郷町	0	0	0	0	2	100.0%
18 甲良町	0	0	0	0	2	100.0%
19 多賀町	0	0	0	0	2	100.0%

市町村名 (都道府県立学 校の場合は学校 名)	公立中学校					各自治体にお いて、学校図 書館図書標準 を達成している 学校数が、当 該自治体の全 学校数に占め る割合
	各学校における学校図書館図書標準の達成状況					
	25%未満	25~50% 未満	50~75% 未満	75~100% 未満	達成(100% 以上)	
合 計	0	1	28	39	28	29.2%
1 大津市	0	0	12	6	0	0.0%
2 彦根市	0	0	0	2	5	71.4%
3 長浜市	0	0	4	2	4	40.0%
4 近江八幡市	0	0	1	2	1	25.0%
5 草津市	0	0	0	5	1	16.7%
6 守山市	0	0	0	3	1	25.0%
7 栗東市	0	1	2	0	0	0.0%
8 甲賀市	0	0	3	3	0	0.0%
9 野洲市	0	0	0	3	0	0.0%
10 湖南市	0	0	0	2	2	50.0%
11 高島市	0	0	2	2	2	33.3%
12 東近江市	0	0	0	3	6	66.7%
13 米原市	0	0	0	3	3	50.0%
14 日野町	0	0	0	0	1	100.0%
15 竜王町	0	0	0	0	1	100.0%
16 愛荘町	0	0	0	1	1	50.0%
17 豊郷町	0	0	0	1	0	0.0%
18 甲良町	0	0	1	0	0	0.0%
19 多賀町	0	0	0	1	0	0.0%
20 滋賀県立河瀬中 学校	0	0	1	0	0	0.0%
21 滋賀県立守山中 学校	0	0	1	0	0	0.0%
22 滋賀県立水口東 中学校	0	0	1	0	0	0.0%